

平成20年度宮城マスター検定1級試験解答と解説

No.	正解	解説
1	3 2-1-3	平成19年の観光客数は、SENDAI光のページェントが2,570千人、仙台七夕まつりが2,030千人、仙台・青葉まつりが822千人でした。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/kankou/">http://www.pref.miyagi.jp/kankou/</a> (県観光課)
2	1 湯けむり	「リゾートみのり」は、東北本線・陸羽東線の仙台～新庄(平日は小牛田～新庄)を1日1往復します。この名前には、稲穂の実りある収穫、温泉の実りあるひととき、紅葉の実りの秋、そして実りある旅にしてほしいという意味が込められています。 <a href="http://www.jr-sendai.com/minori/index.html">http://www.jr-sendai.com/minori/index.html</a> (JR東日本仙台支社)
3	3 細倉鉱山	平成19年、栗原市の「細倉鉱山関連遺産」が「有数の金属供給源として近代化に貢献した東北地方の鉱業の歩みを物語る近代化産業遺産群」として認定されました。「細倉鉱山関連遺産」には、「くりはら田園鉄道」も含まれています。 <a href="http://www.kuriharacity.jp/kuriharacity/contents/kanko/learning/sangyouisan.html">http://www.kuriharacity.jp/kuriharacity/contents/kanko/learning/sangyouisan.html</a> (栗原市)
4	4 水仙	円通院は、寺院には珍しくバラ園があることから「バラ寺」の愛称で呼ばれています。バラ園は、厨子のバラの絵柄にちなんで設けられました。厨子には、バラのほかには水仙、トランプ柄、十字架が描かれています。円通院は、10月から11月にかけて、ライトアップされています。 <a href="http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm">http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm</a> (宮城まるごと探訪)
5	1 壱弐参横丁	壱弐参横丁は、昭和21年に開設されました。壱弐参横丁には、100以上の店舗が並んでいます。青葉通に近い2本は文化横丁です。 <a href="http://www.sendai-iroha.com/shop/">http://www.sendai-iroha.com/shop/</a> (ふれあい百店街・壱弐参横丁)
6	4 (画像省略)	旧石巻ハリストス正教会教会堂は昭和53年の宮城県沖地震で被災したものの、「文化財として保存を」という市民の声により現在地に移築・復元され、一般公開されています。正面に八角形を半分にした塔のような突出部があるのが特徴です。正解以外の選択肢は、1金成ハリストス正教会、2大河原カトリック教会、3警察資料館です。 <a href="http://www.city.ishinomaki.miyagi.jp/syougaku/bunka/harisutosu.jsp">http://www.city.ishinomaki.miyagi.jp/syougaku/bunka/harisutosu.jsp</a> (石巻市)
7	2 田代島	田代島は、石巻市から船で約45分。猫の神様を祀っていることから猫の島としても知られています。石巻市では、田代島の他にも石ノ森萬画館やマンガロードなど、マンガを楽しめる場所が満載です。 <a href="http://www.city.ishinomaki.jp/index.jsp">http://www.city.ishinomaki.jp/index.jsp</a> (石巻市)
8	1 齋藤氏庭園	齋藤氏庭園は、第9代当主善右衛門有成により明治後期につくられました。邸宅だけでなく、背後の丘陵地が一体の空間として構成されており、近代の庭園のうちでも特色あるものとして学術上の価値が高い庭園です。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/siteibunkazai/miyagi-no-bunkazai/10meisyou/kuni/saitousiteien.htm">http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/siteibunkazai/miyagi-no-bunkazai/10meisyou/kuni/saitousiteien.htm</a> (県文化財保護)
9	4 東昌寺	北山五山は、東昌寺、覚範寺、光明寺、資福寺、満勝寺のことを言います。それぞれが伊達家の菩提寺になっています。現在、満勝寺が北山から移転したため、輪王寺を加えて、北山五山と称することもあります。 <a href="http://www.city.sendai.jp/kikaku/tyousei/matishigen/data/hkgak/hkgak003/index.html">http://www.city.sendai.jp/kikaku/tyousei/matishigen/data/hkgak/hkgak003/index.html</a> (仙台市)
10	2 伊豆沼・内沼	冬の伊豆沼・内沼では、朝日と共にマガンが一斉に飛び立つ様が見られます。また、夏には湖面がハスの花で一面ピンク色に染まります。 <a href="http://www7.ocn.ne.jp/~izunuma/top/topmenu.html">http://www7.ocn.ne.jp/~izunuma/top/topmenu.html</a> (宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター)
11	2 武家屋敷	武家屋敷は、白石城の北、三の丸の外堀にあたる沢端川に面した町並みで、現在も静かな住宅地です。旧小関家は後小路南側東端の屋敷です。平成3年、主屋・門・塀が小関家から白石市に寄贈されたのを機に全面的に修復されました。 <a href="http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/welcome/guide.html">http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/welcome/guide.html</a> (白石市)
12	1 岩井崎	岩井崎は、そのむかし地獄崎と呼ばれていました。岩井崎の名は、享保8年にこの岬に立ち寄った藩主伊達吉村が、风光の美しさに魅せられ、地獄崎とはあまりにも無風流だということで「祝い崎」の名を送ったのがもとだと言われています。 <a href="http://www.city.kesennuma.lg.jp/icity/browser?ActionCode=genlist&amp;GenID=100000000015">http://www.city.kesennuma.lg.jp/icity/browser?ActionCode=genlist&amp;GenID=100000000015</a> (気仙沼市)
13	3 芳賀明邸	江戸時代、伊達一門の城下町だった旧登米町には、城跡や武家屋敷など当時を偲ばせる佇まいが残ります。芳賀明邸は、教育資料館と森舞台の途中にあります。大正ロマンの薫りを残す和洋折衷の建物です。 <a href="http://www5.famille.ne.jp/~takeori/hagahomehagateisaiji.htm">http://www5.famille.ne.jp/~takeori/hagahomehagateisaiji.htm</a> (芳賀明邸)
14	4 女川駅	JR石巻線は、女川駅～石巻駅～小牛田駅を結んでいます。沿線には、宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)やマリナル女川などの施設があります。 <a href="http://www.marinepal.com/">http://www.marinepal.com/</a> (マリナル女川) <a href="http://www.santjuan.or.jp/index.html">http://www.santjuan.or.jp/index.html</a> (サン・ファン館)
15	3 津山	「道の駅・津山」(もくもくランド)は石巻から北へ車で約30分の国道45号沿いにあります。三角屋根の「もくもくハウス」は、杉材を利用した「杉矢羽様」の木工芸品ショップです。 <a href="http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/miyagi/index.html">http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/miyagi/index.html</a> (東北地方整備局)
16	2 食料品	工業製品出荷額で、最も多かったのは、食料品の5,886億円(15.4%)、次いで石油・石炭製品4,980億円(13.0%)、電子部品4,353億円(11.4%)です。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/toukei/toukeidata/syokou/kougyou_18/gaiyou.pdf">http://www.pref.miyagi.jp/toukei/toukeidata/syokou/kougyou_18/gaiyou.pdf</a> (平成18年工業統計)
17	2 サマーキャンディ	イチゴは夏でもケーキ用の需要が多く、そのほとんどはアメリカ等からの輸入イチゴが利用されています。そこで、宮城県は、夏でも収穫できる「サマーキャンディ」を開発しました。県北西部の山間地を中心に栽培を進めていくことにしています。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/res_center/">http://www.pref.miyagi.jp/res_center/</a> (県農業・園芸総合研究所)
18	1 せり	せりは生産量が620トン(平成18年産)。名取市、石巻市などで生産されています。「食材王国みやぎ」のホームページには、宮城県の食に関する情報が満載です。 <a href="http://www.foodkingdom-miyagi.jp/index.shtml">http://www.foodkingdom-miyagi.jp/index.shtml</a> (食材王国みやぎ)
19	3 そらまめ	「あまえくぼ」は、宮城県オリジナルのそらまめの新品種の名産です。従来品種と比べ、豆の鮮やかな緑色で、甘味が強く、そらまめ特有のにおいがほとんどしないことが特長です。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/noenkan/engeisinkou/topix/amaekubo/amaekubo.html">http://www.pref.miyagi.jp/noenkan/engeisinkou/topix/amaekubo/amaekubo.html</a> (県農産園芸環境課)
20	4 ゆきむすび	「ゆきむすび」という名前は、山間地の雪国で作る人と食べる人を結ぶ、冷めてもおいしいおむすびを結ぶ、農村における共同作業を意味する「結び(ゆい)」、やさしい語感、といったものがイメージされています。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/nosui/kisyahappyou/071204.pdf">http://www.pref.miyagi.jp/nosui/kisyahappyou/071204.pdf</a> (県農産園芸環境課)
21	1 メバチマグロ	塩釜港は、生のメバチマグロの水揚げでは日本一の港です。塩釜市水産振興協議会では、「鮮度」「色つや」「脂のり」「うまみ」などに優れたメバチマグロを「三陸塩釜ひがしもの」というブランドで売り出しています。三陸塩釜ひがしものは、塩釜市内の飲食店などで食べることができます。 <a href="http://www.shiogama.or.jp/index.html">http://www.shiogama.or.jp/index.html</a> (塩釜市魚市場買受人協同組合)
22	1 かつお	金華かつおは、石巻魚市場に水揚げされた生鮮かつおのうち、魚体重、漁法、品質などの基準をクリアしたものです。かつおの他、さばや銀サケが金華ブランドとしてステッカーを貼って出荷され、そのおいしさを全国にアピールしています。 <a href="http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/0808/spe2_03.html">http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/0808/spe2_03.html</a> (農林水産省)
23	4 仙台平	仙台平は、良質の生糸で織られた高級絹織物で、袴地として全国的に有名です。昭和60年に県の伝統的工芸品に指定されました。また、平成14年には、重要無形文化財保持者として、甲田経郎(よしお)氏が国の認定を受けています。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dento.htm">http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/chusho/dento.htm</a> (県新産業振興課)
24	2 (A) 木地呂塗 (B) 竜文塗	鳴子漆器は、1624～1644年(江戸寛永年間)頃、すでに創始されていたと伝えられ、岩出山藩3代城主伊達敏親が、塗師と蒔絵師を京都に派遣し修行させ、鳴子漆器の振興を図ったとされています。 <a href="http://www.tohoku.meti.go.jp/cyusyo/densan-ver3/html/item/miyagi_03.htm">http://www.tohoku.meti.go.jp/cyusyo/densan-ver3/html/item/miyagi_03.htm</a> (東北経済産業局)
25	3 (画像省略)	現在、約30の食品が認証されています。宮城県では、品質や表示について、品目ごとに認証の基準をしっかりと定め、適合するものにEマークの使用をみとめています。他の選択肢は、1宮城県子育て支援シンボルマーク、2コマチ(食材王国みやぎキャラクター)、4特定保健用食品マークです。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/syokushin/s-brand/emarkmiyagi/index.html">http://www.pref.miyagi.jp/syokushin/s-brand/emarkmiyagi/index.html</a> (県食産振興課)

No.	正解	解説
26	3 弥治郎こけし	宮城県で作られているのは、「遠刈田こけし」、「弥治郎こけし」、「作並こけし」、「肘折(ひじおり)こけし」、「鳴子こけし」の5系統です。東北固有の工芸品である伝統こけしは、江戸末期ごろ、東北地方の温泉地において子供のみやげ品として生まれたものと伝えられています。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/">http://www.pref.miyagi.jp/shinsan/</a> (県新産業振興課)
27	3 雄勝硯	石巻市で産出される雄勝石から作られる雄勝硯は全国の硯の90%程度を供給しています。石巻市雄勝町にある雄勝硯伝産業会館では採掘の様子や硯の製造工程を紹介しています。 <a href="http://www4.famille.ne.jp/~suzuri/">http://www4.famille.ne.jp/~suzuri/</a> (雄勝硯生産販売協同組合)
28	1 月	「おくのほそ道」には、芭蕉が旅立つきっかけが「松島の月先心にかかり」と記されています。仙台・宮城DCにあわせ、松島では様々なイベントが行われます。 <a href="http://www.matsushima-kanko.com/PDF/dc.pdf">http://www.matsushima-kanko.com/PDF/dc.pdf</a> (仙台・宮城DC松島地区実行委員会)
29	4 船岡城址公園	寛文事件は、仙台藩第3代藩主、伊達綱宗が不行跡を理由に幕府から隠居を命じられ、3歳の亀千代が家督を相続したことに端を発し、伊達騒動と呼ばれています。「樞ノ木は残った」は、昭和45年にNHKの大河ドラマとして放送されました。 <a href="http://www.town.shibata.miyagi.jp/index.cfm/69.638.73.html">http://www.town.shibata.miyagi.jp/index.cfm/69.638.73.html</a> (柴田町)
30	3 大崎市	「緒絶の橋」以外にも、宮城県には多くの歌枕の地があります。宮城(木)野、末の松山(塩竈市)、姉齒の松(栗原市)などが知られています。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/sdsgsin/top/backnumber/sdss310/data/03/genryuwotazunete06.htm">http://www.pref.miyagi.jp/sdsgsin/top/backnumber/sdss310/data/03/genryuwotazunete06.htm</a> (県仙台地方振興事務所)
31	1 青木存義	青木存義は明治12年松島町生まれの国文学者です。東京帝国大学を卒業後、東京音楽学校教授、文部省図書編集部を経て、現新潟大学学長を歴任しました。文部省時代に数多くの童謡を作詞しています。松島町の観欄亭には、どんぐりころころの歌碑があります。 <a href="http://www.town.matsushima.miyagi.jp/">http://www.town.matsushima.miyagi.jp/</a> (松島町)
32	2 仙台市博物館	証書には、ラテン語で、ローマ市議会で支倉常長にローマ市民の権利を与え、貴族に加えることが記されています。遠い国から渡ってきた支倉常長たちが、ローマでたいへんな歓迎を受けたことがわかる資料です。 <a href="http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/syuuzou/hasekura/03.html">http://www.city.sendai.jp/kyouiku/museum/syuuzou/hasekura/03.html</a> (仙台市博物館)
33	4 屏風岳	最も標高が高いのは、蔵王山の屏風岳で標高点が1,825メートルです。他の選択肢は、栗駒山が1627メートル、船形山が1500メートル、刈田岳が1758メートルです。 <a href="http://www.gsi.go.jp/KOKUJYOHO/MOUNTAIN/mountain.html">http://www.gsi.go.jp/KOKUJYOHO/MOUNTAIN/mountain.html</a> (国土地理院)
34	4 七ヶ浜町	海洋性のため温暖な気候と、海産物をはじめとする食物が豊富な七ヶ浜町には、紀元前1万年以前の旧石器時代より先住民族が生活したと考えられています。海沿いに小集落が形成され、それらが発達して7つの集落が形成されたことから現在の町名の由来となっています。 <a href="http://www.shichigahama.com/town2/outline/index.html">http://www.shichigahama.com/town2/outline/index.html</a> (七ヶ浜町)
35	2 原阿佐緒記念館・七ツ森湖畔公園・船形山神社	選択肢1は、白石市の小原温泉を除いて、七ヶ宿町。2は、すべて大和町、3は、竹駒神社が岩沼市、他は名取市。4は、あ・ら・伊達な道の駅が大崎市で、他は加美町です。 <a href="http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm">http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm</a> (宮城まるごと探訪)
36	短冊、屑籠、巾着	仙台七夕の笹飾りにつけられる7つの飾りとは、折り鶴、巾着、吹き流、短冊、投網、屑籠、紙衣です。それぞれに、家族の長寿や商売繁盛といった願いが込められています。 <a href="http://www.sendaitanabata.com/event/index.html">http://www.sendaitanabata.com/event/index.html</a> (仙台七夕まつり公式サイト)
37	鐘(鈴)	どんと祭は、1月14日に、県内各地の神社で行われます。神社の境内(けいだい)で松飾りやしめ縄などの正月飾りを焼き、御神火(ごしんび)にあたって商売繁盛(しょうばいはんじょう)や無病息災(むびょうそくさい)を祈願(きがん)する小正月の行事です。 <a href="http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm">http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm</a> (宮城まるごと探訪)
38	瑞巖寺	四寺廻廊の4つの寺は、松島の瑞巖寺、平泉の中尊寺と毛越寺、山寺の立石寺です。江戸時代に松尾芭蕉もこの4つの寺を巡り歩きました。芭蕉気分でそれぞれの御朱印を集めながら4寺を巡礼するのも一興です。 <a href="http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm">http://www.miyagi-kankou.or.jp/osusume1/index_all.htm</a> (宮城まるごと探訪)
39	青根(温泉)	「蔵王三湯 湯めぐり手形」は、遠刈田温泉、青根温泉、峯々温泉で利用できます。料金は1200円。蔵王町観光案内所(遠刈田温泉「神の湯」前)で発売されています。 <a href="http://www.zao-machi.com/">http://www.zao-machi.com/</a> (蔵王町観光協会)
40	瑞鳳殿	瑞鳳殿は、伊達政宗公が今も眠る廟所です。瑞鳳殿のほか、2代、3代藩主の感仙殿、善成殿があります。資料館には、三藩主の副葬品などが展示されています。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/kankou/">http://www.pref.miyagi.jp/kankou/</a> (県観光課)
41	涌谷町	「すめろぎの御代菜えんとあづまなるみちのく山にくがね花さく」。天平時代(8世紀前半)、涌谷町で日本で初めて金が産出し都に送られ、東大寺大仏の鍍金(金メッキ)に使われ、この歌が詠まれたと言われています。天平ろまん館では砂金採り体験場があり砂金採りが体験できます。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/siteibunkazai/siseki/kunisiseki/kuni-siseki07.htm">http://www.pref.miyagi.jp/bunkazai/siteibunkazai/siseki/kunisiseki/kuni-siseki07.htm</a> (県文化財保護課)
42	双林寺	木造薬師如来坐像の安置されている薬師堂は、瑠璃殿とよばれています。木造薬師如来坐像、木造増長天立像、木造持国天立像のほか、県指定の有形文化財も2体安置されています。 <a href="http://www.kuriharacity.jp/kuriharacity/contents/kanko/history/ruriden.html">http://www.kuriharacity.jp/kuriharacity/contents/kanko/history/ruriden.html</a> (栗原市)
43	七ヶ宿(町)	七ヶ宿町の名産品として古文書「奥羽観迹聞老志」に「そば」が記録されています。「七ヶ宿そば街道」では、古くから伝わるそばを、各店が丹精込めて独自の味づくりに努めています。 <a href="http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/kanko/soba.html">http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/kanko/soba.html</a> (七ヶ宿町)
44	ポッケ	ポッケの特産地の七ヶ浜では、旬にあたる11月に「ポッケと収穫祭」というイベントが行われ、ポッケ汁が無料で振る舞われます。 <a href="http://www.shichigahama.com/relax2/news/e01-021.html">http://www.shichigahama.com/relax2/news/e01-021.html</a> (七ヶ浜町)
45	あざら	あざらは、メヌケ(赤魚等)のあらと白菜漬け、酒かすなどを煮込んでつくる気仙沼市を代表する郷土料理です。白菜漬けがすつばくなる3月から5月が旬です。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/kankoujyouhou/marugoto-guide/taberu/taberu.html">http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/kankoujyouhou/marugoto-guide/taberu/taberu.html</a> (県気仙沼地方振興事務所)
46	(みやぎ)寿司海道	みやぎ寿司海道の協賛寿司店では、おいしい宮城米と新鮮な魚介類が味わえます。寿司海道のパンフレットなどのクーポンを持参すると、一品追加などのうれしいサービスがあります。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/kankou/">http://www.pref.miyagi.jp/kankou/</a> (県観光課)
47	養賢堂	養賢堂の建物は、第二次世界大戦で焼失しましたが、宮城県美術館が所蔵している「宮城県庁門前図(高橋由一筆)」に、その姿が見られます。馬車に乗っているのは、県令松平正直といわれています。また、正門は仙台市の泰心院に移されています。 <a href="http://www.pref.miyagi.jp/kohou/">http://www.pref.miyagi.jp/kohou/</a> (県広報課)
48	バイオリン(部門)	仙台国際音楽コンクールには、ピアノ部門とバイオリン部門の2つの部門があります。昨年開催の第3回コンクールピアノ部門で優勝した津田裕也さんは、今年6月には宮城県芸術選奨新人賞を受賞しました。 <a href="http://www.simc.jp/index_j.html">http://www.simc.jp/index_j.html</a> (仙台国際音楽コンクール)
49	鲁迅	鲁迅は、約1年半仙台医学専門学校(東北大学医学部)で学びました。片平キャンパスには、鲁迅が学んだ講義室「鲁迅の階段教室」が現在も残されています。(歴史的建造物のため、原則非公開です。) <a href="http://www.tohoku.ac.jp/japanese/index.htm">http://www.tohoku.ac.jp/japanese/index.htm</a> (東北大学)
50	晩翠草堂	土井晩翠は詩集「天地有情」や、滝廉太郎の作曲が有名な「荒城の月」などの作品のほか、校歌、寮歌にも大きな功績を残しました。ホメロス、カーライル、バイロンなどの翻訳もしています。 <a href="http://www.miyagi-kankou.or.jp/ktop/kutikomi_all.htm">http://www.miyagi-kankou.or.jp/ktop/kutikomi_all.htm</a> (宮城まるごと探訪)